

県立高等学校通学区域に関する県民意識調査について（案）

1 調査目的

今後の県立高等学校通学区域のあり方を検討するにあたり、その参考とするため、「県民一般」「中学生及び高校生」「その保護者」の意向を把握する。

2 調査期間

9月下旬～10月上旬

3 調査項目

1 普通高校普通科の通学区域について	東西2学区制について	・意見、理由
	地域設定（8%枠）について	・意見、理由
	松江市内の小学区設定について	・意見、理由
2 普通高校理数科の通学区域について	松江市内の橋北・橋南設定について	・意見、理由
3 専門高校の通学区域について	東西2学区制について	・意見、理由
4 高校選択について	高校選択で重視すること	・重視する事項
5 自由意見		

4 調査対象・調査方法

	調査対象	調査方法
一般	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県全域 ・県内在住の満20歳以上の男女（抽出調査） 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内各市町村の教育委員会へ依頼 ・各市町村で指定数を無作為抽出 ・配布回収：ともに郵送
中学生	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の公立中学校2年生（全公立中学を対象に抽出調査） ・ただし、松江市内については、国・公・私立の中学2年生全員 	<ul style="list-style-type: none"> ・各中学校に依頼 ・各学校において指定数を無作為抽出 ・配布：学校で生徒に配布 ・回収：学校単位でとりまとめ返送
高校生	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の公立高校1年生（全公立高校を対象に抽出調査） ・ただし、松江市内については、公・私立の高校1年生全員 	<ul style="list-style-type: none"> ・各高校に依頼 ・各学校において指定数を無作為抽出 ・配布：学校で生徒に配布 ・回収：学校単位でとりまとめ返送
保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の該当中学生・高校生の保護者 	<ul style="list-style-type: none"> ・配布：学校で生徒に配布 ・回収：学校単位でとりまとめ返送

5 サンプル数について

- ・下表のとおり。
- ・なお、「松江市内の小学区制」については、今回の大きな論点であることから、精度の高い調査結果を得る必要がある。
- ・そのため、松江市内の中学2年生と高校1年生については、国立（付属中）公立、私立の全生徒を対象に調査を実施する。

区 分	全数	必要数	回収率	サンプル数 (配布数)
一 般	約 60万人	約 1,100	30%	約 3,500
中学2年生（松江以外）	5,465人	約 750	95%	約 750
中学2年生（松江市内）	1,837人			1,837
高校1年生（松江以外）	4,636人	約 750	95%	約 750
高校1年生（松江市内）	1,542人			1,542
中学保護者（松江以外）	5,465人	約 750	95%	約 750
中学保護者（松江市内）	1,837人			1,837
高校保護者（松江以外）	4,636人	約 750	95%	約 750
高校保護者（松江市内）	1,542人			1,542